

ジーン・ハーショルト

Jean Hersholt

生年月日 1886/07/12

出身地 デンマーク／コペンハーゲン

没年 1956/06/02

関連人物 レスリー・ニールセン（甥）

【バイオグラフィ】

■ヨーロッパ各地で舞台に立った後、13年に短編で映画デビューしアメリカへ渡る。その後俳優として活躍。27年のアカデミー協会創設時には委員のひとりとして関わり、9代目の会長に就任した際には当時経済的危機に陥っていた協会を救った事でも知られている。一方、医療や福祉への慈善事業にも力を尽くし、49年にはその功績を称えてアカデミー特別賞が授与された。56年にガンによって死亡。その後アカデミーは彼の活動を受け継ごうとジーン・ハーショルト友愛賞を設立させた。意外なことにレスリー・ニールセンは甥に当たる。

【フィルモグラフィ】

追われる男 (1954)	出演 :スウェンソン
ステージドア・キャンティーン (1943)	出演
わたしのパパ クリスチャン先生物語 (1941)	出演
愛のメロディー クリスチャン先生物語 (1941)	出演
クリスチャン先生と子どもたち (1940)	出演
クリスチャン先生とご婦人たち (1940)	出演
クリスチャン先生と石油騒動 (1940)	出演
ドクター・クリスチャン (1939)	出演
世紀の楽団 (1938)	出演
天晴れ着陸 (1938)	出演
第七天国 (1937)	出演
ハイデイ (1937)	出演
僕の脱走記 (1936)	出演
五つ児天国 (1936)	出演
愛怨二重奏 (1936)	出演
チロルの晩鐘 (1936)	出演
銀盤の女王 (1936)	出演
古城の妖鬼 (1935)	出演
心の痛手 (1935)	出演 :サルマ教授
泉 (1934)	出演
白衣の騎士 (1934)	出演
晚餐八時 (1933)	出演
ビール万歳 (1933)	出演
愛に叛く者 (1932)	出演
成吉思汗の仮面 (1932)	出演

街の野獣 (1932)	出演
マデロンの悲劇 (1931)	出演
大西洋横断 (1931)	出演
スザン・レノックス (1931)	出演
あけぼの (1931)	出演
サアード・アラーム (1930)	出演
地獄の波止場 (1930)	出演
アビーの白薔薇 (1928)	出演
思ひ出 (1927)	出演
ステラ・ダラス (1925)	出演
ドンQ (1925)	出演
グリード (1924)	出演
おゝ母よ (1924)	出演
単騎突進 (1923)	出演
嵐の国のテス (1922)	出演
黙示録の四騎士 (1921)	出演